


ため池 ハザードマップ

大倉池






このマップは、大倉池が晴天時の地震等により決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性があり、避難を含めた注意が必要です。


凡例

-  指定避難所
災害の種類や状況に応じて開設する施設
-  指定緊急避難場所
災害時など一時的に避難できるオープンスペースとして機能を果たす場所
-  警察
-  高速道路  国道・県道
-  鉄道
-  到達時間  破堤箇所
-  水部



ため池浸水想定区域（最大浸水深）

-  5.0m 以上
-  2.0～5.0m 未満
-  1.0～2.0m 未満
-  0.5～1.0m 未満
-  0.5m 未満

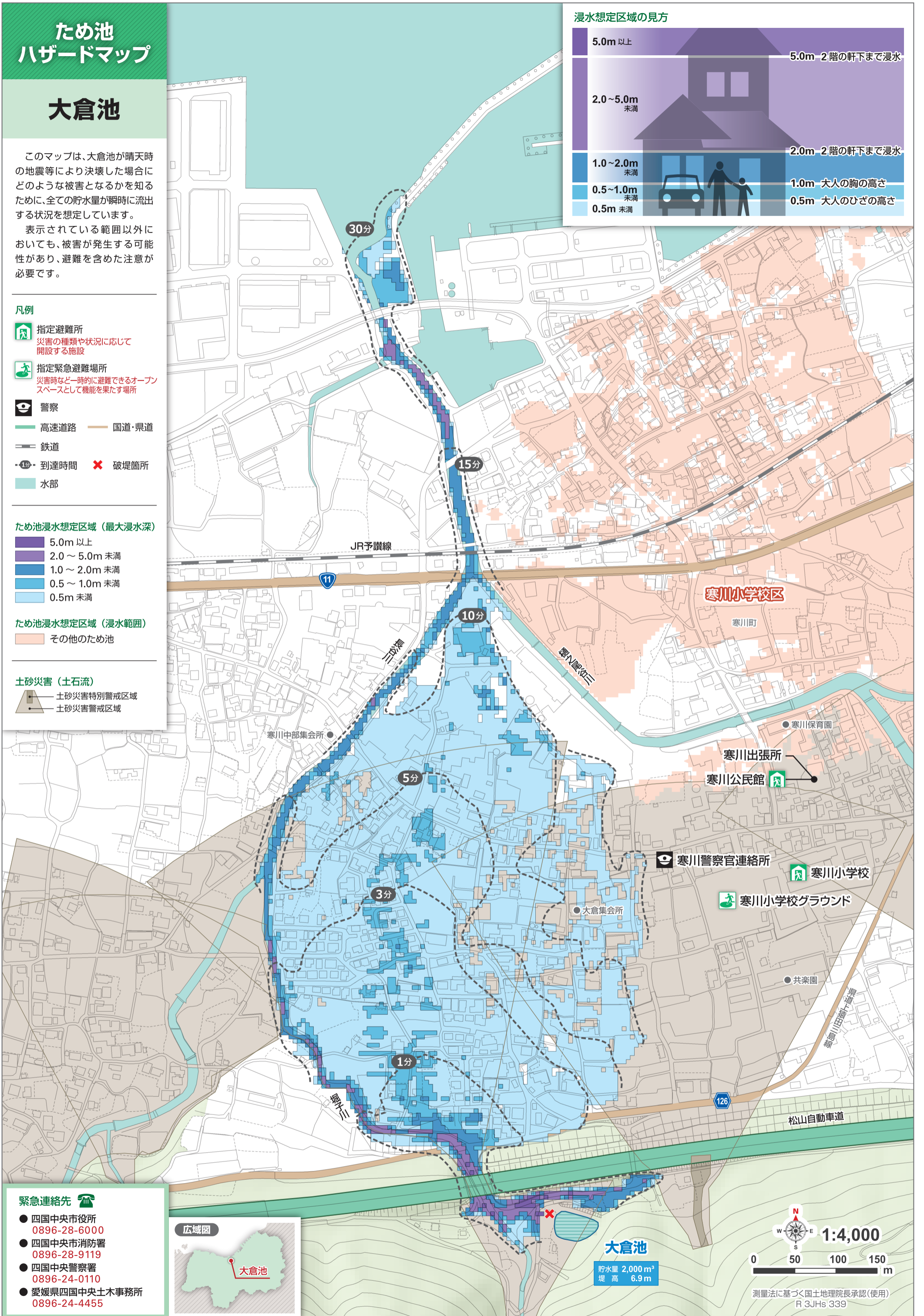
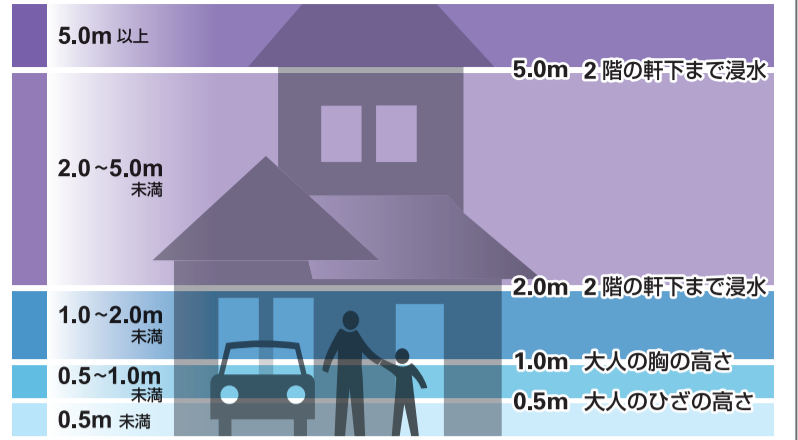
ため池浸水想定区域（浸水範囲）

-  その他のため池

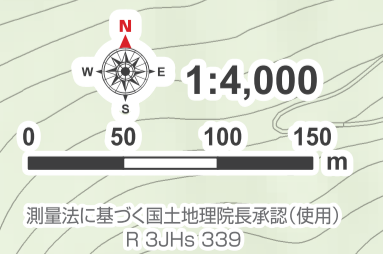
土砂災害（土石流）

-  土砂災害特別警戒区域
-  土砂災害警戒区域

浸水想定区域の見方



- ### 緊急連絡先
- 四国中央市役所
0896-28-6000
 - 四国中央市消防署
0896-28-9119
 - 四国中央警察署
0896-24-0110
 - 愛媛県四国中央土木事務所
0896-24-4455



測量法に基づく国土院院長承認(使用) R 3JHs 339

ため池 ハザードマップ

おおくらいけ 大倉池

作成/令和4年2月
四国中央市
経済部 農林水産課
TEL: 0896-28-6324

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。地震や大雨によって万が一ため池が決壊した場合に備えて、ため池による被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。



わが家の避難メモ

① わたしの家は・・・

浸水の深さ

メートル

ため池決壊後の到達時間

分後

② 避難のタイミングは・・・

身の危険を感じたら

大規模な地震が発生したとき
ため池に異常がみられたとき

警戒レベルが発表されたら

警戒レベル3で避難する(高齢者等避難)

警戒レベル4で避難する(避難指示)

③ 早めの立退き避難先は・・・

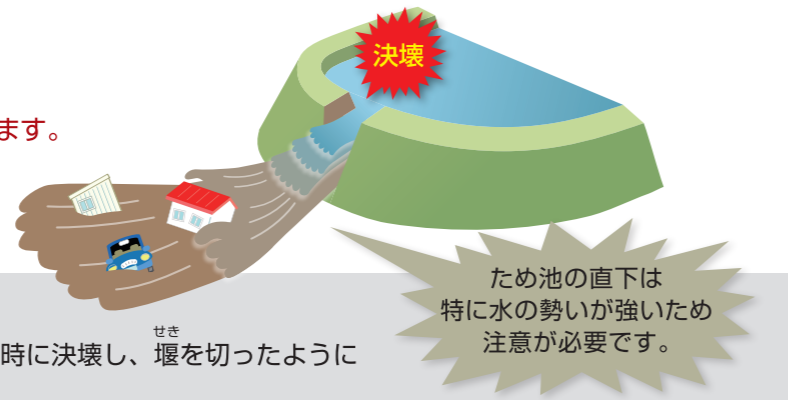
近くの指定緊急避難場所

④ 逃げ遅れた場合は・・・

2階以上
近くの丈夫な建物

もし、ため池が決壊したら

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



● 氾濫シミュレーションの条件

対象池が満水の時、大地震など何らかの原因で瞬時に決壊し、堰を切ったように水が流れ出したものとしています。

※対象池以外のため池による決壊、周辺地域の河川や水路の氾濫、土砂災害などは考慮していないため、実際には違う流れとなる場合もあります。

ため池決壊の原因（地震と大雨）

地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化してため池が決壊するおそれがあります。

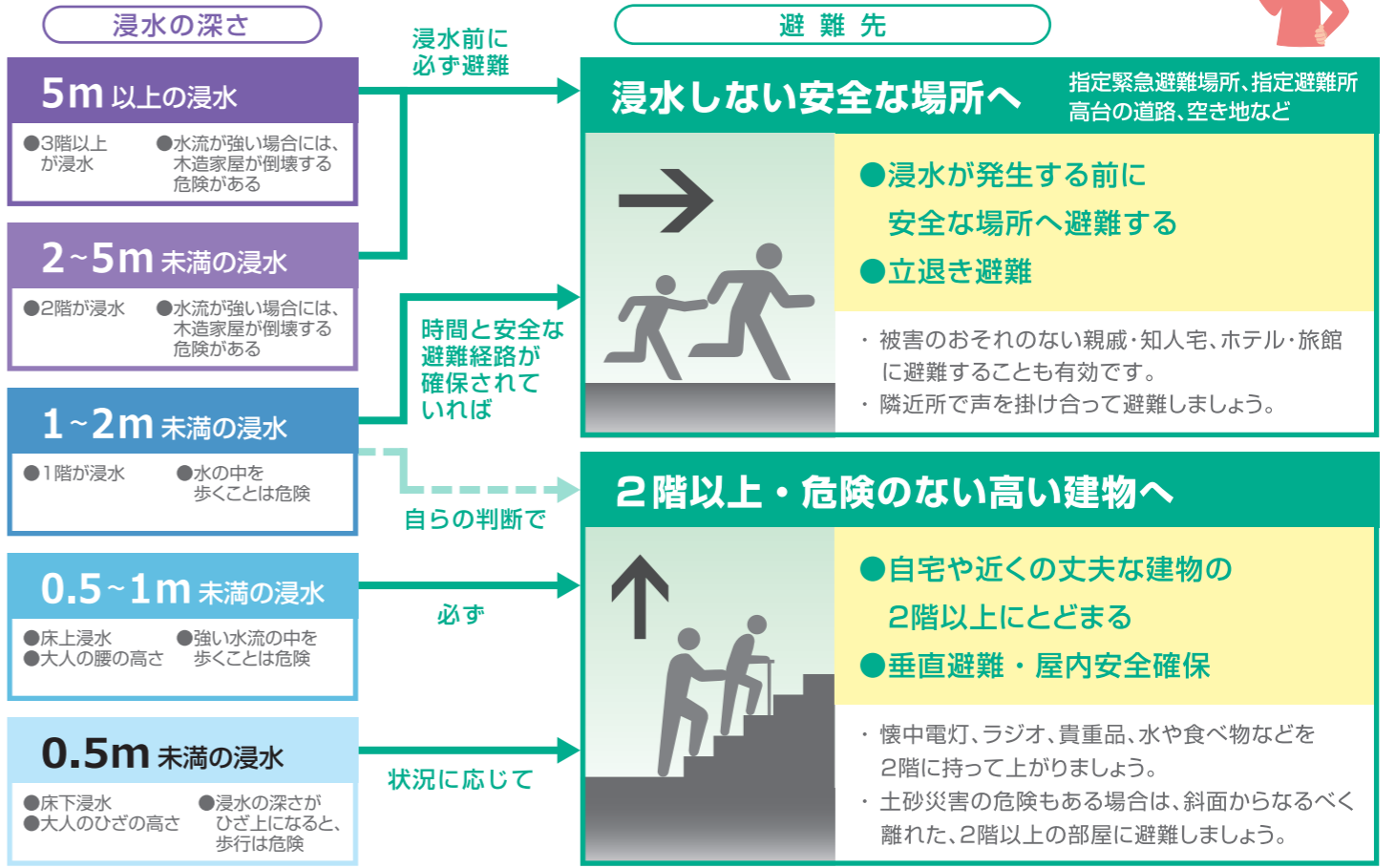
大雨

集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が侵食されて、ため池が決壊するおそれがあります。



ため池決壊による 浸水の深さを想定した避難の流れ

裏面の地図で、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。



土砂災害や洪水時には、 警戒レベルに応じて避難しましょう

大雨により、土砂災害や洪水の危険性が高まった際には、警戒レベルを用いた避難情報を発令します。警戒レベル4「避難指示」までに必ず避難してください。

警戒レベル	行動を促す情報	住民がとるべき行動	状況	
高	5	緊急安全確保 ^{※1}	命の危険 直ちに安全確保!	災害発生または切迫
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~~				
危険度	4	避難指示 ^{※2}	危険な場所から全員避難	災害のおそれ高い
	3	高齢者等避難 ^{※3}	危険な場所から高齢者等は避難	災害のおそれあり
	2	大雨・洪水注意報 (気象庁)	避難方法を確認	気象状況の悪化
低	1	早期注意情報 (気象庁)	最新情報に注意	今後、気象悪化のおそれ

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるとは限りません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### 最新情報の入手先

#### 防災・広報メール

登録用空メールアドレス  
**diss-mlmg-entry@bousai.shikokuchuo.jp**

#### えひめの防災・危機管理

パソコン・スマートフォン・携帯電話  
**https://ehime.secure.force.com/**

#### 愛媛県避難支援アプリ ひめシェルター

Android版はこちら  
iOS版はこちら

携帯電話などに事前登録しておけば、市からの防災・災害情報をメールで受け取ることができます。(登録無料。ただし通信料は利用者負担。)

緊急情報、気象・台風・地震・津波の情報、道路規制、避難情報の発令状況、避難所の開設状況などについて、最新情報を確認できます。

防災情報や避難ルートを多言語で視覚的に表示できる県公式スマートフォンアプリです。(アプリ無料。ただし通信料は利用者負担。)